

医療福祉生協の理念

健康をつくる。
平和をつくる。
いのち輝く
社会をつくる。

ふくしま



医療生協

2024年10月号 第449号
発行責任者 山口 裕
<http://www.watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34
生協いの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1



あなたも知り合いに声をかけて！
「秋の仲間づくり月間です」

生協強化月間

集まろう！・話そう！・つながろう！

私たちの
願い

- 「平和にこころしたう」
- 「健康でいたう」
- 「安心して診てもらえる病院がほつう」

期間
10月1日
11月30日

だれもが住み慣れた地域で安心してくらせるまちづくりを実現するために、私たちは医療生協を強く大きくしていきます。

生協強化月間に地域訪問行動を積極的に行い、健康チャレンジや健康チェックを呼びかける等、私たちの活動を発信していきます。加入と増資にご協力ください。

～こんな活動をおすすめしています～

加入と増資をお願いします

知人友人、ご近所に福島医療生協の組合員にまだ入られていない方がおいでになりましたら、ぜひ加入をおすすめください。組合員の特典や楽しい活動が待っています。ご加入されている方はこの機会にぜひ増資をお願いします。

班活動しませんか

地域の支部や班の活動に参加しましょう。仲間と班をつかって楽しく健康づくりしませんか。

機関紙(今お読みのもの)の配達員さん募集中

運動不足解消になります！
ご近所だけでもお願いします。

スタート集会開催！

今年も、生協強化月間スタート集会を開催しました。

第一部では、福島県歯科衛生士の永山直美さんによる「口腔ケア学習会」のほか、8月に行われた原水禁世界大会(9月号に掲載)や、能登地震の被災地支援についての報告がありました。

第二部では各支部より活動報告がありました。大笹生笹谷支部の高田トミ子支部長から「地域訪問活動が組合員ふやしの成

果につながりました。誕生月訪問で地域の組合員のみなさんとお話することの大切さを強く感じ

ました「清水南支部の長谷川重範さんからは「訪問して、もりんサポート事業の継続署名をお願いすると、理解をして署名して

くださる方がとても多いことを実感しました。みなさんもがんばりましょう」と報告がありました。



福島医療生協機関紙



福島医療生協の機関紙は、QRコードを読み取ることでホームページ上でもご覧いただけます。



組合員活動部LINE紹介

日々の活動、様々な情報を紹介しています。
友だち追加はこちらから



今年の参加賞は、ウォーキングポーチです。



- ショルダーバックにもウエストバックにもなる 2Wayタイプ
- ペットボトルホルダーつき

チャレンジシートは、福島市医療生協本部、わたり病院や各診療所でも取り扱っていますので、お気軽にお問い合わせください。



- キッズチャレンジの参加賞は「てづくり万華鏡」

福島医療生協では2010年から健康づくりチャレンジに取り組んでいます。今年で15年目になり、毎年多くの方が参加しています。特にキッズチャレンジは、学童クラブや保育園、小学校ぐるみの取り組みもふえています。親子で一緒の目標にチャレンジする参加者もふえています。ぜひ、ご家族やご友人と生活習慣を見直し、新たな健康づくりの習慣を身につけましょう。多くの方のご参加をお待ちしております。

健康づくりチャレンジ

こどもから大人、おじいちゃんおばあちゃんも！ みんなで取り組みよう！



全体学習会

北海道・東北ブロック 組合員活動交流集会

5年ぶり

- 居場所づくりには、どの医療生協も苦労している様子が話されました。
- 明るい町づくり、安心して住み続けられるまちづくり、地域のニーズに合った取り組みがとても大切です。「人と人とのつながり」の大切さを改めて感じました。
- 郡山医療生協が手配りさんを100名ふやすという目標をたてました。知り合いカードをつくり、訪問して、手配りさんを83名ふやした事例はとても素晴らしいことだと思いました。
- 蓬萊わいわいクラブの発表は、他の医療生協にない取り組みでした。今後の活動に期待したいです。
- 浜通り医療生協の発表が印象的でした。私は原発の終息を見ることができません。本当に国と東電は、きちんと責任をとってほしい。できればタイムスリップして50年後の原発がどうなっているか見届けたいと思いました。

参加された方の感想

9月4日から5日に岩手県で行われた「北海道・東北ブロック組合員活動交流集会」に参加しました。コロナ禍の影響で2018年以来5年ぶりの開催となり、久しぶりに各生協の組合員のみなさんと交流することができました。全体で217名、福島医療生協からは20名(組合員17名、職員3名)の参加でした。初日は、医療福祉生協連からの提言「組合員参加のあり方」について学び、できないことよりも、何ができるかに目を向け、楽しい活動を通してみんなで元気になることの大切さを学びました。また、福島医療生協からは、蓬萊支部の田中茂子さんが「子ども食堂「蓬萊わいわいクラブ」について報告しました。2日目は、5つのテーマを16グループにわかれて意見交換をし、それぞれの熱い思いを語り合いました。2日間わたる研修で感じたこと、学んだことを、各地域の組合員活動に生かしていきたいと思えます。



福島市に 要望書を提出

福島医療生協も加入している*県北高齢期運動連絡会は、8月26日に福島市に対して3つの要望書を提出しました。一つ目は、もりんシルバーパスポート事業継続と拡充を求める要望書です。二つ目は、現行の健康保険証の存続を求める要望書です。最後に、加齢性難聴者の補聴器購入費の助成を求める要望書です。

それぞれの要望に対して、私たちがなぜこのような要望を出すのかを説明をしました。その後、福島市に回答をいただきましたが、残念ながら前向きな回答ではありませんでした。この話し合いの最後に、これらの要望をふまえ、安心して住みつづける福島にしてほしいと強く伝えました。

昨年度、川俣町に対して加齢性難聴者の補聴器購入費の助成を求める要望を出して、最大10万円の補助が実現しました。引き続き、各市町村でも要望が実現するように高齢期運動を続けていきます。



※県北高齢期運動連絡会参加団体

- 福島医療生協
- 年金者組合福島支部
- わたり福祉会
- 年金者組合伊達支部
- 建交労福島支部

能登半島地震の 被災地支援報告

組合員活動部 清水裕平



令和6年能登半島地震の被災地支援に9月13日～9月15日まで行ってきました。支援に行く前は、「もう地震から8か月以上が経っているのだから」と思っていたので、コミュニティ再生の支援がメインになるだろう」と思っていました。しかし、能登に足を踏み入れると、家があちらこちらで潰れていたり、斜面が崩落したまままで通行止めになっていたりと、まだまだ地震の爪痕が色濃く残っていました。

支援の内容は、みなし仮設の訪問、ボランティアセンターに寄せられたボランティアの依頼を受ける、仮設住宅でサロン活動、避難所に支援物資を運搬するというものでした。みなし仮設では、今後の支援



につなげるためのヒアリングシートにそつて話を伺いました。「みなし仮設に入ることができて安心したが、知り合いが近くにおらず話し相手がいない」「少し落ち着いたことで、先行きを考えるようになったが、この先のことを考えると精神的に落ち込む」という声が聞きました。ボランティアセンターでは、廃棄する荷物を集積場に運んでほしいという依頼があり、軽トラックで4台分の荷物を運搬しました。しかし、住宅の二階や倉庫は人手がたりず手つかずでした。避難所に支援物資を運搬しましたが、13年前の東日本大震災の時と同じように、今でも体育館の床での生活を余儀なくされている方がいました。

メディアでは、能登半島地震に関するニュースが流れることは少なくなりましたが、今でも支援を必要としている人たちが多くいます。そして、復興には程遠い状況で、まだまだ時間がかかります。

※能登豪雨災害で被害にあわれたみなさんに、心よりお見舞い申し上げます。

2024年度

インフルエンザ予防接種のお知らせ

【高齢者の助成期間】

- ◆65歳以上の方
- ◆障害者1級に該当する60歳以上の方
- 福島市 2024年10月1日(火)～2025年1月31日(金)
- 伊達市 2024年10月1日(火)～2024年12月28日(土)

【高齢者の自己負担】

- 福島市 1,500円
- 伊達市 1,500円

※上記以外にお住まいの方は、各市町村にお問い合わせください。

【任意接種料金(税込)】

- 組合員 1回目3,500円、2回目2,900円
- 一般 1回目4,600円、2回目4,000円

*接種回数は13歳未満の方は2回、その他の方は1回です。

*任意接種の方は、ぜひ医療生協へご加入ください。

新型コロナワクチン接種のお知らせ

【高齢者の助成期間】

- ◆65歳以上の方
- ◆障害者1級に該当する60歳以上の方
- 福島市 2024年10月1日(火)～2025年1月31日(金)
- 伊達市 2024年10月1日(火)～2025年3月31日(月)

【高齢者の自己負担】

- 福島市 2,100円
- 伊達市 2,100円

※詳細については各市町村または医療機関にお問い合わせください。

◎助成対象外で接種をご希望の方は下記へお問い合わせください。

予約・お問合せ

- 医療生協わたり病院 Tel.024-521-2056
- ふれあいクリニックさくらみず Tel.024-559-2664
- 生協いいの診療所 Tel.024-562-4120

マイナンバーカードの問題点についての学習会



物議を醸すカード

9月25日(水) アオウゼ 大活動室

理事会社保平和委員会主催でマイナンバーカードの学習会を参加者70名で開催しました。講師に日本共産党衆議院議員の高橋ちづ子さんを迎え、問題点や私たちが不安に思っているマイナ保険証について、わかりやすく説明していただきました。

高橋さんは「世界に誇れる国民皆保険を壊すようなことをしてはいけません。医療を受けられない人があってはならない。この制度が、国民の分断になってはいけません。」と熱い口調で訴えていました。

健康保険証の廃止に反対します
マイナ保険証の物凄いデメリット。現場でがんばっておられる方だからこそわかるお話でした。これからも自信を持って反対して行けるなとつくづく思いました。

楽しい班活動してませんか？

班活動している方たちが、キラキラと輝いていてとても素敵ですね！

加齢性難聴について
小さい頃から機械的機械の大きな音の中で生活して来たため、高い音が聞こえません。加齢により近頃は聴力の低下を感じています。認知症のリスクが高くなるということなので心配になりました。

熱中症に負けないために
家の中にも熱中症になること、気づきにくいこと等がわかり、その対策も丁寧に書かれていたので、とても参考になりました。

読者の声



入院の際のケアサポートセット 価格改定のお知らせ

福島医療生協わたり病院では、入院の患者さんにケアサポートセットをお借りいただいています。

昨今の物価・運送費等の上昇により、2024年9月1日(日)より価格を改定させていただきました。

ご不明な点等、詳細は窓口にてお問い合わせください。

衣類・タオル等の基本のセット(Aセット)	組合員	一般
改定後価格 (2024年9月1日より)	396円(税込)／日	495円(税込)／日

※その他にも内容が異なるセットがあります

すしおレシピ

甘いさつまいをピリ辛に味つけ。/ さつまいのきんぴら



材料 (1人分)

- さつまい…………… 1/4本(80g)
- 赤とうがらし(小口切り)…………… 1/2本
- ごま油…………… 大さじ1/2
- みりん・酒…………… 各大さじ1/2
- しょうゆ…………… 小さじ1/2

作り方

- さつまいは5mm角の棒状に切り、水に5分さらして水けをきる。
- 油を熱して赤とうがらしを弱火でいため、香りが立ったら①を加えて3分ほどいためる。aを加えていため合わせる。

1人分 182kcal

無料 法律相談会

- 日 時／毎月第2木曜日 13時30分から15時30分
※日時は変更になる場合があります。
- 場 所／福島医療生協わたり病院内
電話申込制 TEL.522-1236
- 相談員／あぶくま法律事務所弁護士

文化祭のご案内

各地で秋の文化祭等が開催されます。“健康チェック”もありますので、ぜひお立ち寄りください。

渡利大運動会
10月20日(日)

杉妻学習センター文化祭
10月26日(土)、27日(日)

もちずり学習センター文化祭
10月27日(日)

あづま学習センター文化祭
10月27日(日)

※国政選挙で日程が変更になる場合があります。

INFORMATION

第11回禁煙ポスターコンクール作品展

- ◆日時／11月16日(土)12時～16時
17日(日)10時～16時
- ◆会場／コラッセふくしま
1Fアトリウム
5Fプレゼンテーションスペース



原水禁世界大会 カンパ集計報告

8月4日から6日に広島で行われた原水爆禁止2024年世界大会への代表派遣にむけて、みなさんからたくさんのかんぱをいただきました。

合計 **415,514円** でした。

ご協力ありがとうございました。